

あとづけセンサ

形名 DAL03W
DAL03K

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者
さまにお渡しください。

お客さまへ

ご使用前に、正しく安全にお使いいただくために
この「取扱説明書」を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。

1. 専用照明器具に取り付けることにより、人感センサー機能を持たせることができます。
2. 人感センサーが人の動きをキャッチして自動的に点灯する機能を持っています。
3. 照度センサーを内蔵していますので、周囲が明るい時は点灯しないように設定できます。
4. 人感センサーを切って、照度センサーとしても使用できます。
5. 壁スイッチの操作で連続点灯させることができます。緑色の表示灯が点灯します。

事前に確認ください

- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 電球形蛍光器具へ取り付けた場合、センサーの動作が多く、ランプの点滅が多い場所（トイレや人通りの多い場所など）に使用しますとランプ短寿命の原因となります。

■安全のため必ずお守り下さい

商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と
財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、
重要な内容を記載しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●人感・照度センサーの取り付けは、「取扱説明書」に従い 確実に行ってください。 取り付けに不備がありますと、落下・ 感電・火災等の原因となります。 ⓘ 取り付け	●人感・照度センサーの電源接続は、「取扱説明書」に従い 確実に行ってください。 電源接続が不完全ですと、感電・火災等の 原因となります。 ⓘ 電源接続
●人感・照度センサーに直接水をかけたり、すきまなどに 針金などを差し込まないでください。 人感・照度センサーの破損による けがや感電・火災の原因となります。 ⓘ	●人感・照度センサーを分解や改造したり、部品を変更 しないでください。 落下・感電・火災の原因となります。 ⓘ 改造

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
●交流100V（50Hz、60Hz）以外の電圧で使用しないで ください。過電圧を加えると人感・照度センサー や照明器具の寿命が短くなったり、 加熱による火災の原因となります。 ⓘ 電源電圧	●この人感・照度センサーは防湿形ではありません。 ●塩害地や湿気の多い場所では使用しないでください。 部品の腐食や結露の原因となります。 ●振動の激しい場所や、衝撃の加わる場所では使用しない でください。破損の原因となります。 ●風の強い場所には取り付けしないでください。 器具の落下やセンサーの誤動作の原因となります。 ⓘ 防水
●調光器による調光使用はできません。調光器が取り付けら れている配線でご使用になりますと短寿命の 原因となります。 ⓘ	●この器具は5～35℃の温度範囲で使用するよう設計 してあります。 ⓘ 温度
●この器具は5～35℃の温度範囲で使用するよう設計 してあります。 ⓘ 温度	●人感・照度センサーのお手入れの際は、 必ず電源を切ってください。 感電の原因となります。 ⓘ 電源を切って
●照明器具のランプ交換の際は、必ず器具に表示されているランプの種類、ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。 間違った種類、ワット（W）数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。 ⓘ	

⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具、人感・照度センサーには寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JISC8105-1解説による。）
- 周囲温度が高い場合、点灯および動作時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

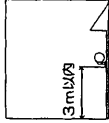
■照明器具を取り付ける前に

E762Z223G01
E762Z223H50

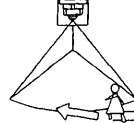
- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。(1つの壁スイッチには1台でご使用ください。)
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 電球形蛍光灯器具との組み合わせでは、センサーの動作が多く、ランプの点滅が多い場所(トイレや人通りの多い場所など)に使用しますとランプの短寿命の原因となります。
- 人感・照度センサーの性能を確保するため、照明器具の設置場所は十分検討の上決定してください。

人感・照度センサーの検知エリアを考慮して照明器具を設置してください。

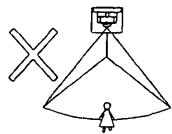
- 高さ3m以内に設置してください。



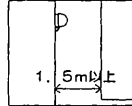
- センサーの特性上、図の様に検知エリアを人が横切る位置に設置しますと、センサーの人体検知の信頼性がより向上します。



- センサー正面に向かって人が近づく様な位置にしますと、検知エリアに沿って人が接近した場合、器具のごく近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。



- 器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白壁から1.5m以上離して取り付けるかもしくは人感センサー検知部の方向を調整してください。



- 雨や雪などをセンサーが検知してランプが点灯する場合がありますが、故障ではありません。

■次のような場所には取り付けしないでください。(検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。)

検知エリア内に木や池の水面などがあり、風でこれらのものが動く場所へはお避けください。	車のヘッドライトが直接当たる場所への取り付けはお避けください。	昼間でも暗い場所や、夜間でも明るい場所。 ・取付環境により照度レベルが変わり、誤動作等が考えられます。
前面に障害物のある場所。 (透明なガラスでも遮断されます。)	風などでよくゆれるのれんや植物などがある場所。	エアコンなどの排気口の近く。排気口に対向する場所。
大理石など反射の強い床面のある場所。	検知エリア内に交通量の多い道路や人通りが多い所がある場所。	取付高さが3m以上になる場所。
振動の激しいボールなど、不安定な場所。		

■お手入れのしかた **⚠ 警告** お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

■人感・照度センサーはぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよく絞ってから拭いてください。	■人感・照度センサーに直接水をかけて洗わないでください。 破損・感電・火災等の原因となります。	■ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損等の原因となります。
--	--	--

■故障かな?と思ったら

E762Z223G01
E762Z223H50

現象	考えられる原因	処置方法
検知エリアに人がいるのにランプが消える。	ランプが切れた。 検知エリア内で動かなくなった。 センサーの電源を都度、入り切りしている。 [点灯時間]スイッチが「人感切」になっている。	壁スイッチをOFFしてからランプを交換してください。 検知エリア内に人がいても、動きがない場合にはセンサーが検知しないためランプが消えます。 動くとセンサーが検知しランプが点灯します。 電源ON直後はセンサー内のマイコンが調整を行ってしまいますので、1度ランプが点灯し消灯して待機状態となります。※3 明るくなると消灯します。スイッチの設定を変えてください。P5
明るさに関係なく人に反応し点灯する。	[まわりの明るさ]スイッチが「切」になっている。	[まわりの明るさ]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P5
明るさに関係なく点き放しになる。	誤った壁スイッチ操作や瞬間的な停電などで連続点灯モードになっている。(緑色の表示灯が点灯している)	壁スイッチを2秒以上OFFにしてから再びONしてください。設定されているセンサーのモードに戻ります。P5
ランプが点滅する。	ランプの光を照度センサーが検知してしまっている。	器具設置場所を変更してください。※4

- ※1 人感センサーは赤外線検知方式となっています。これは検知エリア内の熱変化(温度変化)を検知する方式です。このため、検知エリア内でのペット等の動物の動きにも反応します。また、木や池等の水面が風等で動いた場合や、雨等の水滴がセンサー表面に付着した場合や、水滴がセンサー前面を動いても反応する事があります。また冬季に厚手の服を着ている場合、体温が服の内部に閉じ込められて、服の表面温度が外気と差が無いためにセンサーが反応しないことがあります。
- ※2 このセンサーは、照度センサーと人感センサーが複合しています。点灯は照度センサーが優先され、消灯は人感センサーが優先されます。通常は周囲が暗くなり照度センサーが検知状態となつてから人感センサーが動作します。人感センサーが検知して全光点灯状態のときは照度センサーは動作しません。この機能のため、周囲が暗い状態で人感センサーが動作し、検知し続けることにより点灯を維持すると、周囲が明るくなってもランプは点灯したままとなります。
- ※3 電源投入直後は約1分間ランプ点灯状態となりセンサー内のマイコン調整を行います。マイコン調整が終了するとセンサーは約5秒間消灯してからセンサー待機状態となります。
- ※4 反射が強い床面や壁面に取り付けると、ランプの光が反射して、照度センサーが明るくなったと検知して消灯し、消灯後暗くなったと検知して再び点灯するといった点滅状態となる場合があります。(点滅間隔は約5分)この場合、ランプ照射部分が可動できるものは床面や壁面を照らさない方向に可動させてください。その他の器具は、器具の設置位置を変更するか、床面や壁面が反射しないような措置が必要となります。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証について

- 保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
- 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
 3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
 4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
 7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

アフターサービスについて

- 修理を依頼されるとき
- 1. 保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
- 2. 保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は
- 1. 修理のお問い合わせは、「修理窓口」へ
フロントセンター 東京 ☎ (03) 3424-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋 ☎ (052) 721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西 ☎ (06) 6454-3901 大阪府北区大淀中1-4-13
- 2. その他のお問い合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター(フリーダイヤル)
☎ 0120-139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

三菱電機株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
製造会社 三菱電機照明株式会社 http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/ ☎ (0467) 41-2727 FAX (0467) 41-2786

■故障かな？と思ったら

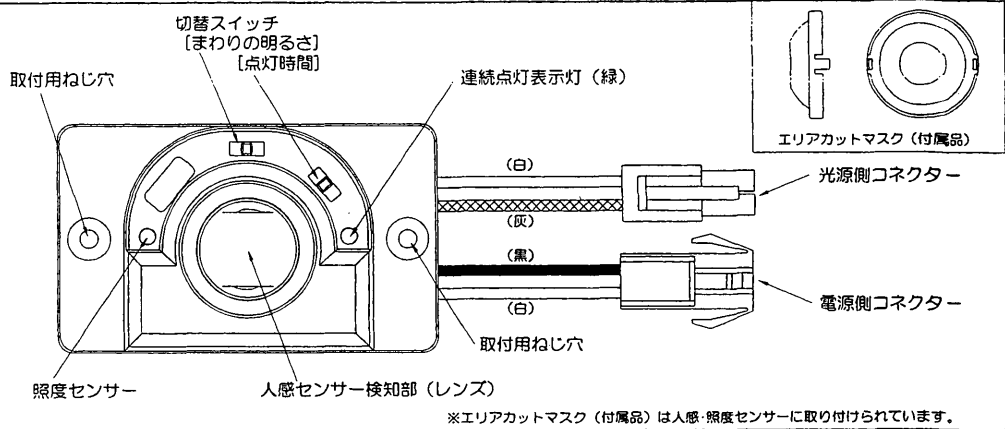
E762Z223G01
E762Z223H51

■センサーの動作が故障かな？と思ったら下記を参照に点検を行ってください。

現象	考えられる原因	処置方法
周囲が暗く なっても点灯 しない。	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)がOFFになっている。	壁スイッチ(電源)をONにしてください。
	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。(工事店等に依頼してください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	[まわりの明るさ]スイッチが「切」になっている。	[まわりの明るさ]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P5
	センサーに周りの光が入っている。	光が入らないようにしてください。※4
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)がOFFになっている。	壁スイッチ(電源)をONにしてください。
人が近づいても 点灯しない。	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。(工事店に依頼してください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	厚手の服を着ている。傘をさしている。	熱量を検知するためコート等を着込んでいたり、傘をさしていると体温が検知されず反応しない場合があります。※1
	[点灯時間]スイッチが「人感切」になっている。	スイッチの設定を変えてください。P5
	センサーの表面に汚れが付着している。	水で固く絞った柔らかい布で軽くセンサー表面の汚れを落としてください。
	検知エリアに人が入っていない。	検知エリアの確認、調整を行ってください。P4
	照度検知に対し、周りが明るすぎる。	設定されたモードより暗くなると人感センサーが動作します。P5
	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
	連続点灯モードになっている。(緑の表示灯が点灯している)	センサーモードに戻してください。P5
	電源の瞬時停電でセンサーが連続点灯モードになっている。	電源の瞬時停電があると、連続点灯モードになる場合があります。P5
点灯したままで 消灯しない。	[点灯時間]スイッチが「人感切」になっている。	照度センサーモードになっています。スイッチの設定を変えてください。P5
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。※1
	検知エリア内に、常にセンサーに反応するものがある。	検知エリアから反応するものを取り除いてください。※2
	激しい雨が降っている。	センサーレンズ面についた水滴を検知して点灯する場合があります。※1
	検知エリアに木や池の水面などがあり、風でこれらのものが動く と検知する場合がある。	検知エリアの調整をしてください。※1
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	照度センサーモードで、周囲が暗くなった。	照度センサーモードは周囲が設定より暗くなると点灯します。
人が近づかなく ても点灯する。	検知エリア内にペットなどの動物がいる。	ペットなどの動物にもセンサーは反応します。※1
	激しい雨が降っている。	センサーレンズ面についた水滴を検知して点灯する場合があります。※1
	検知エリアに木や池の水面などがあり、風でこれらのものが動く と検知する場合がある。	検知エリアの調整をしてください。※1
	検知エリア内を車などが通る。	車の通りが激しいところでは誤動作しますので、検知エリアの 調整を行ってください。※1
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。※1
	電源電圧の一時的で急激な変動があった。	※3
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
ランプが 短寿命である。	ランプ不良の場合がある。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	電源電圧が高めである。	電圧が高いとランプ寿命が短くなります。白熱電球は110Vの ランプを使用することをおすすめします。
	振動が多い場所に取り付けてある。	振動でランプが切れる場合があります。 振動がない場所に取り付けてください。
	他社製ランプで器具に適合していない。	当社指定ランプをご使用ください。
	電球形蛍光灯器具でランプの点滅が多い場所で使用している。	検知エリアを調整してください。 白熱灯器具に交換してください。

■各部のなまえ

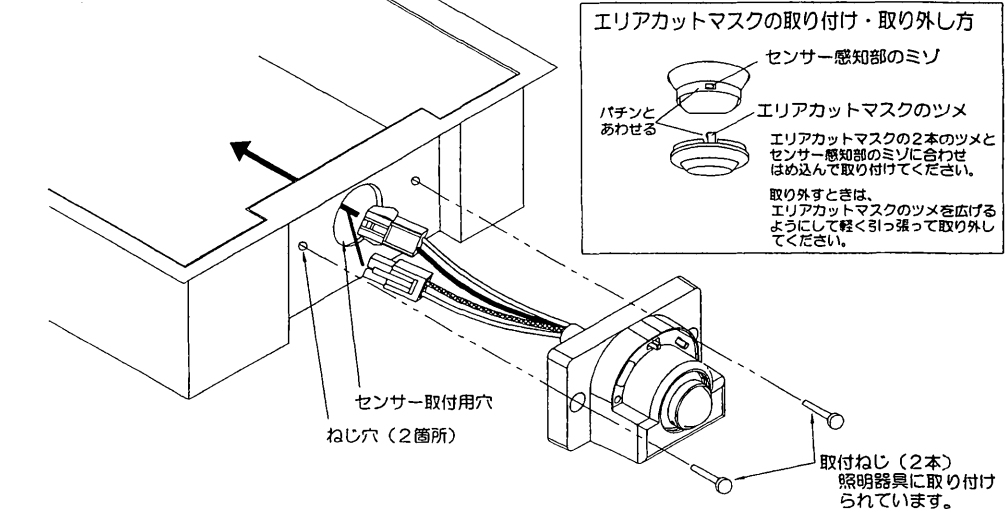
E762Z223G01
E762Z223H51



■照明器具への取り付け方

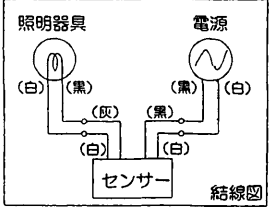
取付専用照明器具以外は取り付けできません。

⚠ 警告 必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。 ●照明器具の姿図は参考です。



●照明器具への取り付け方

1. 照明器具のセンサー取付用穴をふさいでいる、ゴムパッキンを取り除き取付ねじ2本を照明器具から取り外してください。
(※取付ねじ(2本)は、人感・照度センサーを取り付ける際必要となります。)
2. 照明器具のねじ穴とセンサー取付用穴の位置に合わせ取付方向を確認してください。
(※逆方向には取り付けません。)
3. 照明器具のセンサー取付用穴からセンサーのコネクターをすべて入れてください。
4. 取付ねじ2本で人感・照度センサーを取り付けてください。
5. 照明器具内のコネクタを外し、センサーのコネクターと接続してください。



⚠ 警告 感電、火災のおそれあり

●照明器具に遮熱板が付いている場合は、遮熱板をはずしてコネクターを接続してください。
コネクターを接続したあとに必ず遮熱板を取り付けてください。

●照明器具にコード止め(結束バンド)が付いている場合は、センサーのコネクターをコード止めに通してからコネクターを接続してください。コネクターを接続してからコード止めで固定してください。

■照明器具設置後検知エリアを決定する

E762Z223G01
E762Z223H51

- 検知エリアを決定するには「テストモード」で行うと便利です。
「テストモード」は周囲が明るいときでも、人を検知するたびに約5秒間全光点灯します。
器具の周囲を歩き、検知エリアの確認、調整を行ってください。
(「テストモード」への設定は、■設定方法 ●テストモード を確認してください。)

1. 切替スイッチを「テストモード」に合わせる。
2. 壁スイッチをONします。
※壁スイッチをONすると、約1分間全光点灯します。その後約5秒間消灯してからセンサーが動作します。
3. 人感センサー検知部を動かして位置を決めてください。

●テストモード 周囲の明るさに関係なく人を検知すると5秒間点灯します

2. [まわりの明るさ]のスイッチを「切」に設定してください。

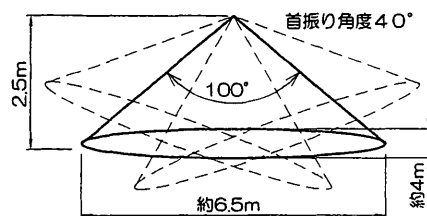


3. [点灯時間]のスイッチを「人感切」に設定してください。

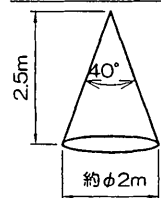


検知エリア

※検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。
(特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。)



エリアカットマスク使用時



エリアカットマスクを取り付けることにより検知エリアをせまくすることができます。

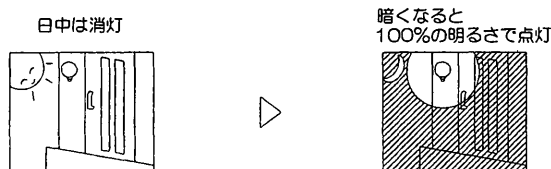
■センサー機能について

- 人感・照度センサーの切替スイッチを組み合わせることで、設定を変更できます。

●人感センサーモード 暗くなって人を検知した時だけ点灯させたい



●照度センサーモード 人の検知に関係なく一晩中点灯させたい

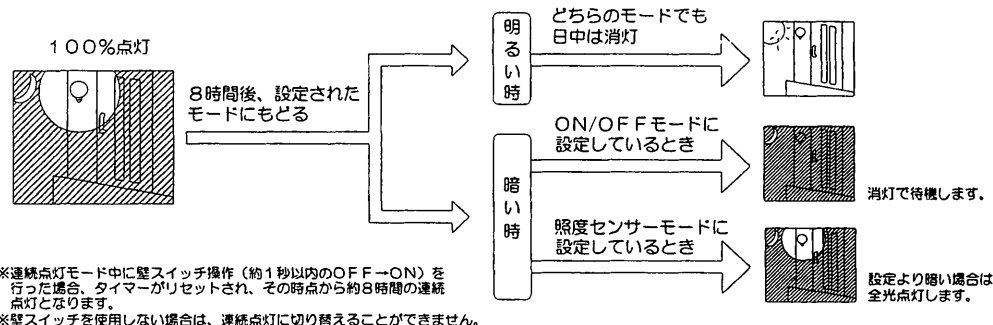


■連続点灯モード

まわりに関係なく点灯させたい

E762Z223G01
E762Z223H51

壁スイッチを操作して連続点灯(8時間)させることができます。

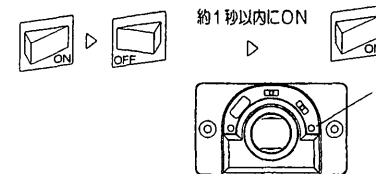


※連続点灯モード中に壁スイッチ操作(約1秒以内のOFF→ON)を行った場合、タイマーがリセットされ、その時点から約8時間の連続点灯となります。
※壁スイッチを使用しない場合は、連続点灯に切り替えることができません。

■連続点灯モード設定方法

●連続点灯設定方法

1. 壁スイッチを一度OFFさせて
2. 約1秒以内にONにする



●連続点灯設定解除方法

1. 壁スイッチを一度OFFさせて
2. 約2秒以上でONにする



※人感・照度センサーの緑色の表示灯は消灯します。

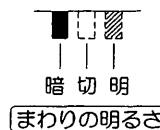
壁スイッチをONした直後は、約1分間100%点灯します。約5秒間消灯したあと、センサー待機状態となります。

■設定方法

- 壁スイッチをONすると約1分間全光点灯します。その後約5秒間消灯してからセンサーが動作します。
- 使用中に切替スイッチを切り替えると、約5秒間消灯してから設定状態で動作します。(連続点灯モードは除く)

●人感センサーモード

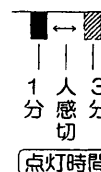
1. [まわりの明るさ]のスイッチを「暗」または「明」に設定してください。



※「切」に設定しますと明るさに関係なく動作します。

「暗」：約15ルクス以下になると待機状態となります。
「明」：約45ルクス以下になると待機状態となります。
「切」：照度センサーをOFFします。明るさに関係なく待機状態となります。

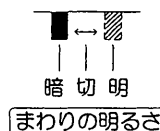
2. [点灯時間]のスイッチを「1分」または「3分」に設定してください。



「1分」：約1分間点灯します。
「3分」：約3分間点灯します。
※検知エリアから人が離れたり静止した後の点灯時間です。

●照度センサーモード

1. [まわりの明るさ]のスイッチを「暗」または「明」に設定してください。



「暗」：約15ルクス以下になると待機状態となります。
「明」：約45ルクス以下になると待機状態となります。

2. [点灯時間]のスイッチを「人感切」に設定してください。

